

下水道事業評価(令和5年度)

1 事業情報

担当課

ポンプ場管理センター

実施方針	Ⅲ 下水道施設の適切な管理	施策目標	2 ポンプ場施設の適切な管理により事故の未然防止に努めます	施策	① 計画的な維持管理および改築の推進(再掲)
	Ⅳ 下水道事業の経営の健全化		1 経営基盤を強化し経営の健全化に努めます		④ 計画的な維持管理および改築の推進(再掲)

2 事業評価の概要

項目	内容								
施策目標	・定期的な点検・調査により施設の状況を把握するとともに、修繕による施設の延命化を図りながら計画的な改築に取り組みます。 ・将来にわたり安定した下水道サービスを市民に提供するため、経営基盤の強化に努めます。								
施策	下水道施設の計画的な維持管理および改築を行うため、ストックマネジメント計画を策定し、膨大な下水道施設の状況を客観的に把握、評価することで、長期的な状態を予測しながら、計画的かつ効率的に下水道施設の管理を行い、建設投資にかかる経費の平準化を図ります。								
取組内容、数値目標及びスケジュール(単年度)	・元郷排水ポンプ場外ゲートの補修を実施します。 ・青木中継ポンプ場No1ポンプの更新を実施します。 ・青木中継ポンプ場吐出弁逆止弁の更新を実施します。 ・青木中継ポンプ場流入ゲートの更新を実施します。 ・鬼沢橋地下ポンプ室雨水ポンプ2号の更新を実施します。 ・堅前橋ポンプ場2号沈砂掻揚機の更新を実施します。 ・仲町排水ポンプ場ほか6カ所の監視装置の更新を実施します。 ・長蔵1丁目地下ポンプ室ほか14カ所監視装置の更新を実施します。 ・水位計更新工事を実施します。 ・ストックマネジメント計画における更新工事を行います。								
期間	令和5年4月	～	令和6年3月						
予算額 決算額	予算額				決算額			執行率	
	単位:千円	総事業費	収益的支出	資本的支出	総事業費	収益的支出	資本的支出	単位:%	
	事業費計	1,308,655	13,758	1,294,897	951,068	5,665	945,403	73%	
	工事費	1,256,709	13,758	1,242,951	915,506	5,665	909,841	73%	
	原材料費	0			0				
	委託料	51,946		51,946	35,562		35,562	68%	
	賃借料	0			0				
	その他	0			0				
人件費	12,245			12,245			100%		

3 中間評価(事業の進捗状況)

執行状況	上半期執行額	863,573千円	事業進捗度	B 予定どおりの進捗
	上半期執行率	66%		
進捗状況	水位計更新工事と青木中継ポンプ場流入ゲート更新工事と堅前橋ポンプ場2号沈砂掻揚機更新工事は請負契約を行い、鬼沢橋地下ポンプ室雨水ポンプ2号更新工事は設計作成中です。stroma計画に基づく更新工事とその他の工事は請負契約を行い円滑に進むよう打合せ指導を行いました。令和4年度stroma計画に基づく更新工事は令和5年度に繰越で元郷排水ポンプ場発電設備ほか更新工事以外は竣工しています。			

4 終了時評価(事業の達成状況)

達成状況	ケーブルの遅れにより、下記工事2件及び委託2件は、次年度に繰越しました。その他の工事は完了しました。 ・青木中継ポンプ場電気設備更新工事 ・青木中継ポンプ場電気設備更新工事監理業務委託 ・寿町ポンプ場除塵機更新工事 ・寿町ポンプ場除塵機更新工事監理業務委託
------	--

5 指標

指標名	機械設備改修事業着工済み施設数	単位	施設	目標値	R4	R5	R6
算出式・根拠				実績値	4	5	

6 視点評価及び総合評価

視点	評価項目	視点評価	視点	評価項目	視点評価
有効性	指標や目標値の達成度	A	説明責任	意見や苦情に対する適切な対応	B
	目的に対する実施内容	A		情報発信の実施	B
効率性	業務のプロセス改善(創意工夫)	B	組織学習	職員の知識向上のための取組み	B
	投入した費用・労力に対する成果	B		知識の伝達	B
評価理由(特記事項)					総合評価
工事・委託の着工は目標を達成しましたが、完了はケーブルの遅れにより次年度に繰越しました。					B

7 今後の実施方針等

事業を実施する上での課題及び改善方針	今後の実施方針
今現在でも部品生産の遅れに改善傾向が見えなく不安がありますが、老朽化した電気・機械の更新工事は今後も継続的に発注を行います。	現状維持で継続